

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年11月12日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉建屋付属棟の屋上出入口扉(非管理区域)からの雨水浸入を確認した。拭き取り実施済み。当該扉を点検・修理。	
2	1号機	海水熱交換器建屋にある照明分電盤の絶縁抵抗値が低下していることを確認した。当該分電盤を点検・修理。	
3	1号機	原子炉再循環系電動機発電機セット(A)油ストレーナの上蓋シール部に油溜まり(約10cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
4	3号機	サービス建屋にあるNo. 1温水ボイラー一中遮断器の動作不良を確認した。当該遮断器を点検・修理。	
5	3号機	電解鉄イオン注入系ストレーナ入口側切替弁および出口側切替弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
6	7号機	回転式取水口除塵装置(F)用電動機(屋外)の電線管に腐食を確認した。当該電線管を点検・修理。	